

給食だより

(毎月19日は食育の日)

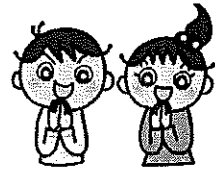


2020年
1月号

明石市立花園小学校

新しい年をむかえました。みなさんはどんな年末年始を過ごしましたか？1月は年の初めです。お正月に始まり、七草、鏡開き、小正月など、1年間を健康に暮らせるように…と願いをこめた行事がたくさんあります。食事にこめられた思いを知って食べると、よりおいしく食べることができそうですね。

1月の目標：感謝して食べよう



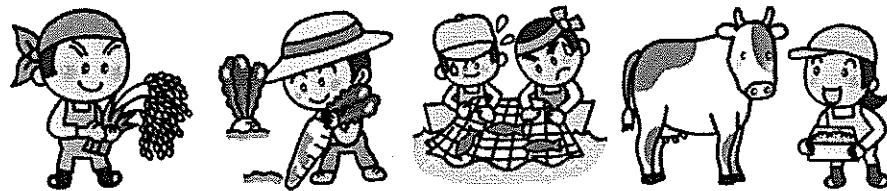
感謝の気持ちをこめて…

いただきます！

1月24日～30日は「全国学校給食週間」です。戦後、国内外の多くの善意や期待を寄せられて再開した学校給食の意義を考え、一層の充実を図る1週間となります。この機会に改めて食べ物の大切さや食事を作る人の思いを知り、感謝の気持ちをもって食事をすることができる人になってほしいです。

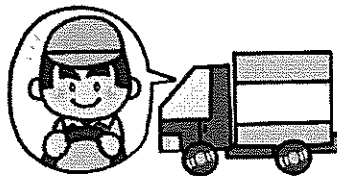
みなさんのもとに給食がとどくまでに、たくさんの方がかかわっています

● 田んぼや畑、海や牧場で働く人



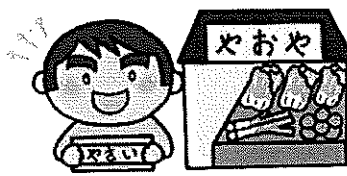
米や野菜を作ったり、魚をとったり、牛や豚、にわとりを育ててくれます。

● 食べ物を運ぶ人



食べ物をとれた場所からみんなの町へ、そして学校まで運んでくれます。

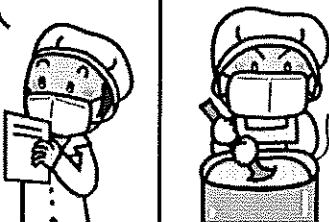
● お店の人



よい食材を選んで売ったり、注文に応じて朝、学校まで運んでくれます。

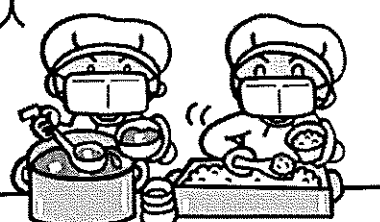
● 給食をつくる人

栄養の先生が献立を考え、調理員さんが給食を作ってくれます。



● 準備をする人

みんなの給食をくば配ってくれる給食当番さん。

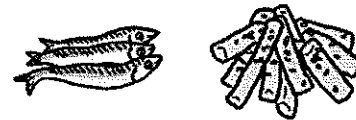


料理に込められた
願いを知ろう

おせちのきもち

「おせち」とは、もともと季節の変わり目の節目(せちにち)に食べていた料理ですが、今ではお正月に食べるお祝いの料理のことを言います。それぞれの料理には、新しい年がよい年となるよう、さまざまな願いがこめられています。

田作り・たたきごぼう



田作りは、昔、いわしを田の肥料にしたことから、たたきごぼうは鹽作になると飛んでくる黒い鱗にあやかり、どちらも鹽作を願って食べられます。

伊達巻き・きんとん



伊達巻きは巻物(巻物)に似ているので、知識が増えるように、きんとんはお金持ちになるように願って食べられます。

数の子・さといも・八つ頭



数の子、さといも、八つ頭は、どれも卵やいもの数が多いことから、子孫繁栄を願って食べられます。

昆布巻き・くわい・れんこん



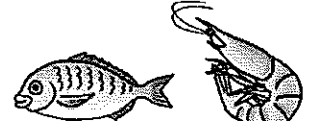
昆布巻きは「よるこぶ」、身が出たくわいは「めでたい」に通じ、れんこんは「先が見通せる」として食べられます。

黒豆



黒には魔よけの力があるとされ、「まめ(元氣)で暮らせるように」と願って食べられます。

たい・えび



たいは「めでたい」に通じ、えびは腰が曲がるまで長生きできますようにと願って食べられます。

お知らせ

あかし学校給食作品展

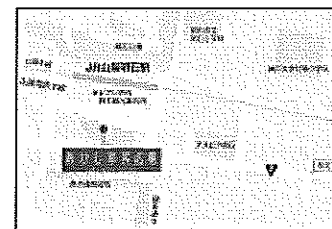
～パネルで知ろう あかしの給食～

日時

2020年(令和2年)
1月24日(金) 12:30~17:00
1月25日(土) 10:00~16:00

場所

あかし市民広場
パピオスあかし2階
明石市大明石町1丁目6番1号



ご来場は、公共交通機関をご利用ください。

展示内容

児童絵画・給食川柳
各学校の食育の取り組み
明石の学校給食
(歴史・食育・地産地消など)

主催 明石市教育委員会
主管 学校栄養職員研究会
食育担当 食育会
学校給食調理部会

問い合わせ先
明石市教育委員会事務局 学校給食課
TEL (078) 918-5594